



カケハシ・プロジェクト（カナダ） フォローアップ①オンライン同窓会（地方の魅力）の記録

1. プログラム概要

【目的・概要】

本プログラムは、カケハシ・プロジェクト参加経験者（同窓生）に対し、日本各地域の魅力的な観光地としての側面を紹介するとともに、日本の地理的・文化的多様性について理解を深める機会を提供することを目的としてオンラインで実施されました。また、同窓生が自身の経験や知見を他の同窓生に向けて発表する場を設けることで、今後実施されるイベントにおいて他の同窓生が登壇者として参加することを促すとともに、2025 年度参加者にとって同窓会関連イベントへの参加を日常的なものとする 것도目指しました。さらに、本プログラムは、日本政府観光局（JNTO）を日本旅行に関する専門的な情報源として紹介し、対日理解の促進及び、日本への関心の拡大活動及びネットワーク活動を促進することを目的に、あわせて、同窓生同士の交流、意見交換を通して同窓生ネットワークの強化を図りました。

【参加者】カナダ、日本（2025 年度までのカケハシ・プロジェクト参加の同窓生）合計 14 名

（内訳）カナダ 12 名（大学生・大学院生 5 名、社会人 7 名）

日本 2 名（大学生・大学院生 2 名）

【訪問地】北海道、秋田県、福島県、栃木県、石川県、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、兵庫県、広島県、香川県、福岡県、沖縄県

【日程】

■ オンライン同窓会：2026 年 2 月 18 日（水曜日）

1. 開会
2. 挨拶

在カナダ日本国大使館 田中 裕介 一等書記官

3. プレゼンテーション

「日本政府観光局が選ぶ日本の人気スポット ベスト 3（直島、飛騨高山／白川郷、函館）」

「日光と福岡」

発表者：カナダ・アジア太平洋財団

4. 同窓生によるプレゼンテーション

「福島」アナベル・プルノモ 氏（2019 年度 ジャパンボウル招へい同窓生）

「名古屋」アレキサンダー・リメイ 氏（2024 年度 日本語学習者招へい同窓生）

「宮島と箱根」ダレン・チェン 氏、ディン・ヴィエット・ルオング氏（2025 年度 カナダ日本語学習者招へい・ジャパンボウル同窓生）（ビデオ出演）

「神戸」安在 遥 氏（2025 年度 カナダ大学生派遣 参加予定者）

「秋田」今野 理央 氏（2025 年度 カナダ大学生派遣 参加予定者）

「宮古島」キム・アバン 氏（ビデオ出演）（2024 年度 カナダ若手リーダー招へい同窓生）

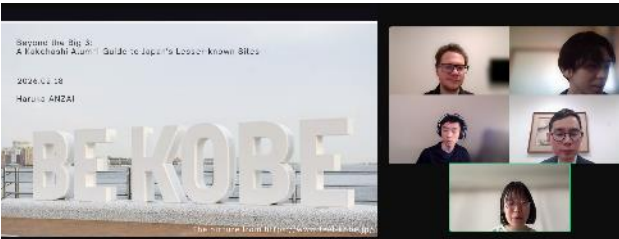
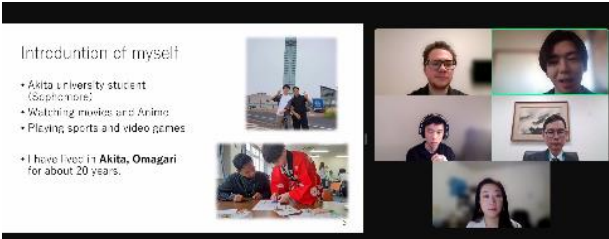
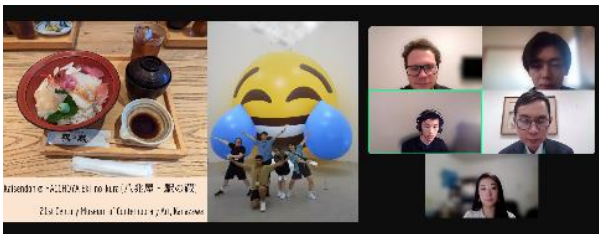
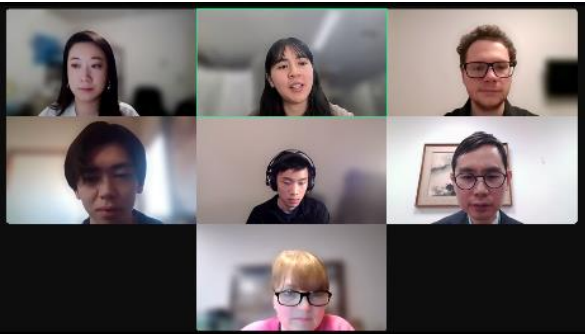
「石川」テレンス・シム 氏（2023 年度ジャパンプール招へい（カナダ）同窓生）

「伊豆半島」ジャスディップ・チャハル 氏（2022 年度 カナダ大学生招へい同窓生）

5. 質疑応答

6. 閉会

2. 記録写真

	
【同窓生によるプレゼンテーション】 アナベル・プルノモ 氏	【同窓生によるプレゼンテーション】 アレキサンダー・リメイ 氏
	
【同窓生によるプレゼンテーション】 安在 遥 氏	【同窓生によるプレゼンテーション】 今野 理央 氏
	
【同窓生によるプレゼンテーション】 テレンス・シム 氏	【質疑応答】

3. 主催者側の感想（抜粋）

- ・ 日本への渡航前に、当該プログラム年度の参加者と交流を行うことは、帰国後の同窓会活動への継続的な参加の明確な前例となり、またプログラムへの期待感を高めることにつながりました。
- ・ イベントでは、沖縄から北海道まで日本各地の多様な地域が紹介され、これらの地域への旅行計画に役立つ実践的な知見が提供されました。

同窓生の参加者は、日本のお気に入りスポットについて熱心に語ったり、プレゼンテーションへの反応も非常に好意的でした。

実施団体：カナダ・アジア太平洋財団（APF カナダ）